

KENWOOD

スーパーウーファー

SW-05
SW-500

取扱説明書

お買いあげいただきましてありがとうございます。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

本機は日本国内専用モデルですので、外国で使用することはできません。

株式会社 ケンウッド
KENWOOD CORPORATION

ご注意：

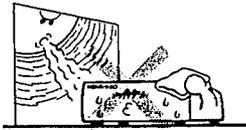
SW-05には、リモートコントロールユニット、およびアダプターが付属されていません。

取扱上のご注意

△ この頁は安全確保のために必ずお読みください。

■設置上のご注意

直射日光が当たるところや、暖房器具のそばなど、発熱物の近くはさけてください。



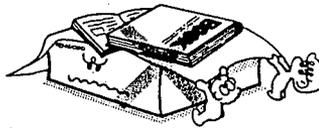
花瓶、化粧品など液体が入ったものは、セットの上に置かないでください。また、湿気の多い所はさけてください。



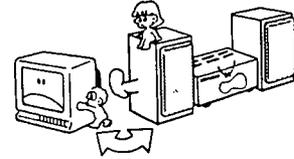
極端に寒い（水が凍るような）場所では、十分な性能が発揮できないことがあります。



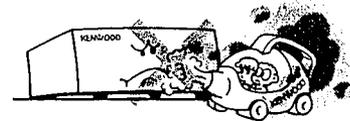
放熱をよくするため、壁から10cmくらい離して置いてください。また、セットの上に本など、ものを置いたり、ジュタン、ソファー、ベッドなどの上では使用しないでください。



雑音が入る場合は、テレビからできるだけ離してご使用ください。



不安定な棚などはさげ、ホコリ、震動が少ない水平な場所に設置してください。

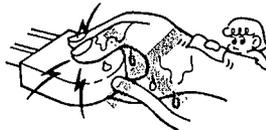


■安全上のご注意

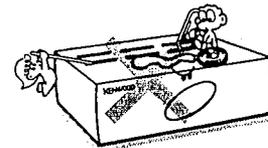
本機は、AC100V専用です。200Vでは絶対に使用しないでください。



電源プラグの抜き差しは、ぬれた手で行なわないでください。感電するおそれがあります。



ジャックの穴や通風用の穴などにヘアピン、縫い針などの金属物が入ると、故障や感電の原因になります。とくにお子様へのご注意をお願いします。

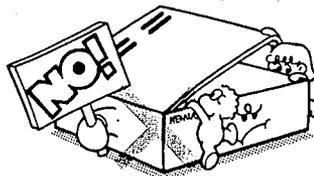


電源コードを強く引っばったり、無理に折りまげたり、継ぎ足したりすることは、通電しなくなったり、ショートのおそれがありますのでやめましょう。抜くときは、プラグを持ってください。



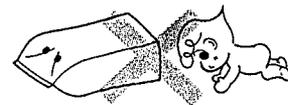
コードを引っばらない

ケースなどをはずし、内部にふれることはさけてください。内部に手をふれると感電、故障の原因となることがあります。



内部には手をふれない

ポリ袋は、子供や幼児がいたずらすると危険です。手の届かない所へかたづけしてください。



■セットのお手入れ

前面パネル、ケースなどが汚れたときは、やわらかい布でからぶきます。シンナー、ベンジン、アルコールなどは変色の原因になることがありますので、ご使用にならないでください。



■異常にお気づきのさいは

万一、煙が出ている、また変な臭いがするなどの異常がおきたときは、電源ボタンをすばやく [STAND BY] にして電源コードを抜いてください。そのうえで速やかに購入店または最寄りのケンウッドサービスセンター、営業所にご連絡ください。

POWER OFF

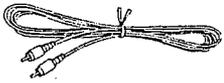
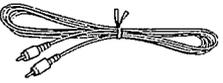
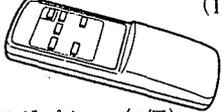


ご使用の前に

設置のしかた

- 包装箱はぜひ保管されて、修理サービスや移転などのとき、スーパーウーファーを保護するためにご利用ください。

■付属品

● SW-05 ピンプラグ付コード (長さ3m 1本)	
● SW-500 ピンプラグ付コード (長さ3m 1本)	リモートコントロールユニット (1個)
	
単三形乾電池 (2本)	アダプター (1個)
	

■ハウリングについての注意

レコードプレーヤーのそばにスーパーウーファーを設置すると、“ボウーン”というハウリング現象が起こることがあります。そのときは、レコードプレーヤーとスーパーウーファーの距離を離すか、スーパーウーファーの音量をさげて (VOLUME CONTROLツマミを左にまわして) お使いください。また、ごくまれにカセットデッキや、コンパクトディスクプレーヤー、レーザーディスクプレーヤーでもハウリング現象により、音が歪んだり、画像が乱れることがあります。そのときも、スーパーウーファーとの距離を離すか、音量をさげてお使いください。

■スピーカーの防磁とテレビについて

1. このスーパーウーファーは、テレビとの近接使用が可能なスピーカーシステムです。設置のしかたによっては、色ムラを生じる場合があります。その場合は、1度テレビの電源を切り、15~30分後に再びスイッチを入れてください。テレビの自己消磁機能により、画面への影響が改善されます。その後も色ムラが残るような場合には、スピーカーをさらに離してご使用ください。
2. 近くに磁石など磁気を発生するものが置かれている場合には、スピーカーとの相互作用により、テレビに色ムラが発生する場合がありますので、設置にご注意ください。

■ステレオ音のエチケット



楽しい音楽も、時と場所によっては気になるものです。隣り近所への配慮を十分にいたしましょう。ステレオの音量は、あなたの心がけ次第で大きくも小さくもなります。静かな夜間は、小さな音でも通りやすいものです。夜間の音楽鑑賞には、特に気を配りましょう。窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。お互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。

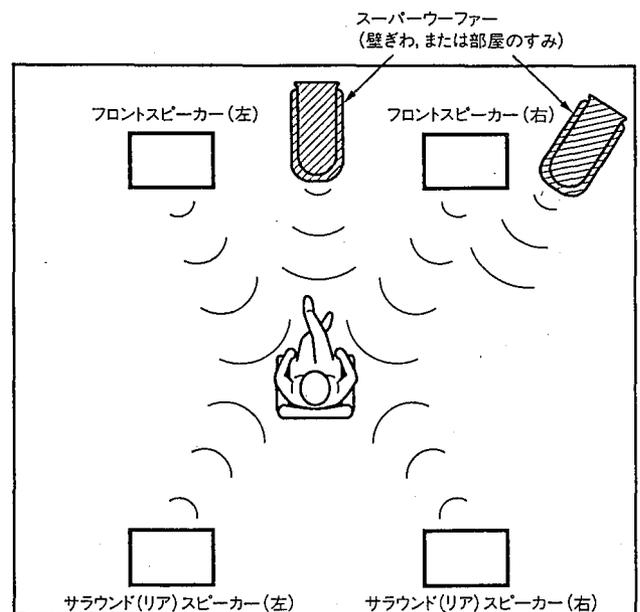
■設置上のご注意

1. このスーパーウーファーは必ず水平で安定した場所に設置して、転倒させないようにご注意ください。
2. スピーカーユニットに使われているマグネットは、強力な磁気を持っています。この磁気の影響で、カセットテープにノイズが入ったりすることがありますので、近づけないでください。
3. このスーパーウーファーの背面には、ダクトがついています。壁に密着させて置くと、ダクトがふさがれて、スーパーウーファーの性能が発揮されません。壁から10cm以上離して設置してください。

- このスーパーウーファーの特性は無指向性に近いため、センターシステム (アンプ、チューナー、カセットデッキなど) と一緒に並べたり、部屋の角など置き場所を選ばずにお使いいただけます。また、スーパーウーファーを部屋の角や、壁に近づけて設置すると、より豊かな超低音再生が可能となります。一般に音楽信号の超低音成分はモノラル信号なので、ステレオセットと組み合わせて使用するとき、スーパーウーファー1台で十分な音場効果を得ることができます。また、このスーパーウーファーを2台接続して使用することはできません。

■設置の一例

スーパーウーファーの配置は、部屋の大きさや残響特性などにより、いろいろな置き方が考えられます。ここに示した配置図は、スーパーウーファーをより効果的に楽しむための代表的な例です。これ以外にもいろいろな配置があります。お好みに合わせてセットしてお楽しみください。



接続のしかた (SW-05, SW-500の場合)

ご注意：

- 1.接続を始める前に、アンプとスーパーウーファースの〔POWER〕ボタンを〔OFF〕または〔STANDBY〕にしてください。
〔POWER〕ボタンが〔ON〕のまま接続すると、アンプやスーパーウーファーが故障することがあります。
- 2.SW-05は、スーパーウーファープリアウト端子がないアンプには、接続することができませんのでご注意ください。

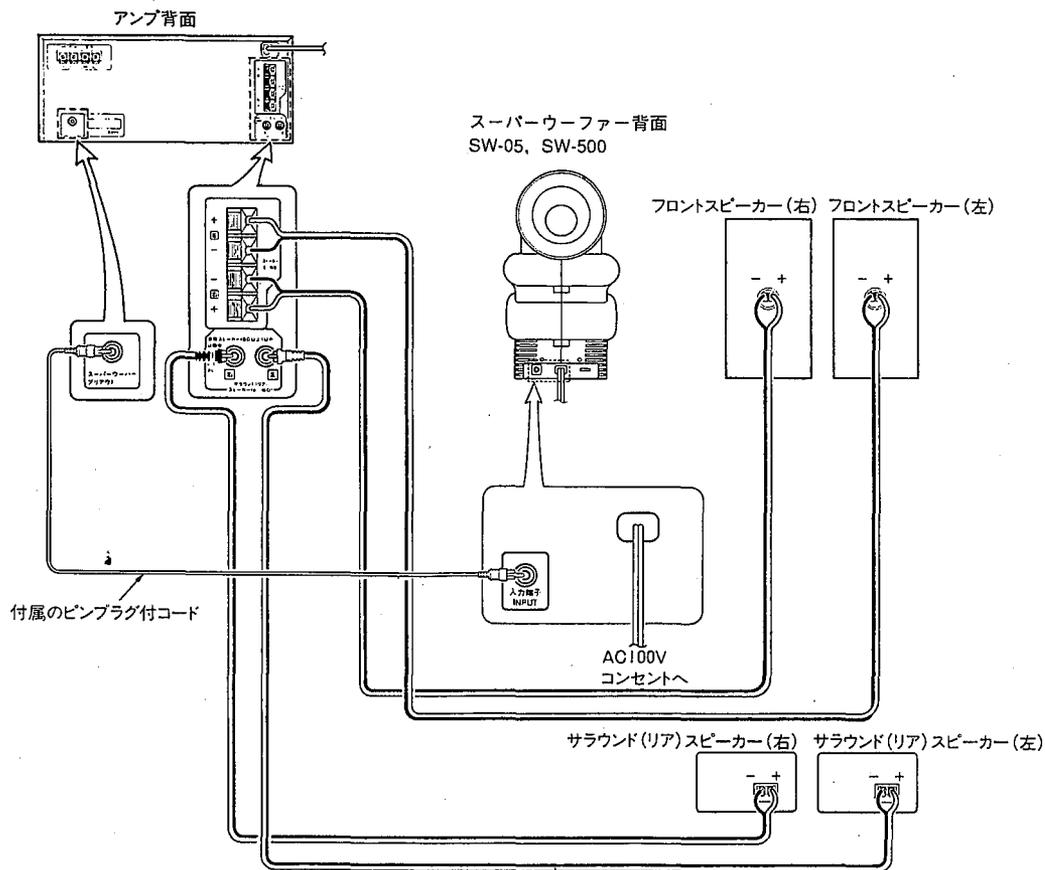
■SW-05, SW-500をスーパーウーファープリアウト端子付のアンプに接続する場合

付属のピンプラグ付コードを使用して、スーパーウーファースの〔入力端子〕と、アンプの〔スーパーウーファープリアウト〕端子を接続します。

スーパーウーファースの電源 ON・OFF、音量の操作はアンプ又はアンプ付属のリモートコントローラでもおこなうことができます。操作方法については、アンプに付属の取扱説明書の〔SUPER WOOFER操作キー〕の項を参照ください。

ご注意：

本体システム付属リモコンユニットのスーパーウーファー操作部に〔S.W.EFFECT〕キーがある場合はキーを押さないとスーパーウーファーから音がでません。



故障と思われる症状ですが.....

■調子が悪いと故障と考えがちですが、サービスに依頼する前に、症状に合わせて一度チェックしてみてください。

症 状	原 因	処 置
●音がでない。	●接続コードがしっかり差し込まれていない。 ●アンプまたはリモコンユニットのSUPER WOOFERボタンが押されていない。	●しっかり接続し直してください。 ●アンプのまたはリモコンユニットのSUPER WOOFERボタンを押してください。
●リモコンユニットが正常な動作をしない。	●リモコンユニットの乾電池が消耗している。 ●操作範囲外で操作している。	●新しい乾電池と交換してください。 ●操作範囲内で操作してください。

■付属アダプターの使用方法

例1. SW-500をスーパーウーファースピーカースタックがない
アンプに接続する場合

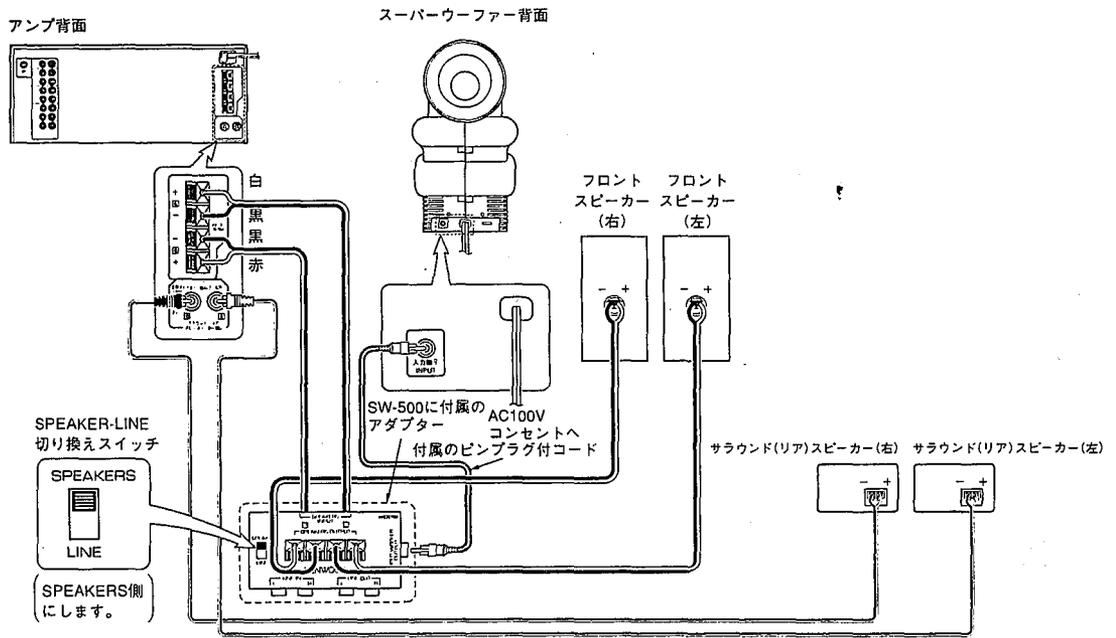
付属のアダプターとピンプラグ付コードを使用して、スーパーウーファースタックの[入力端子]と、アンプの[フロントスピーカー]端子を接続します。

左、右のフロントスピーカーは、アダプターの[SPEAKERS]端子に接続します。

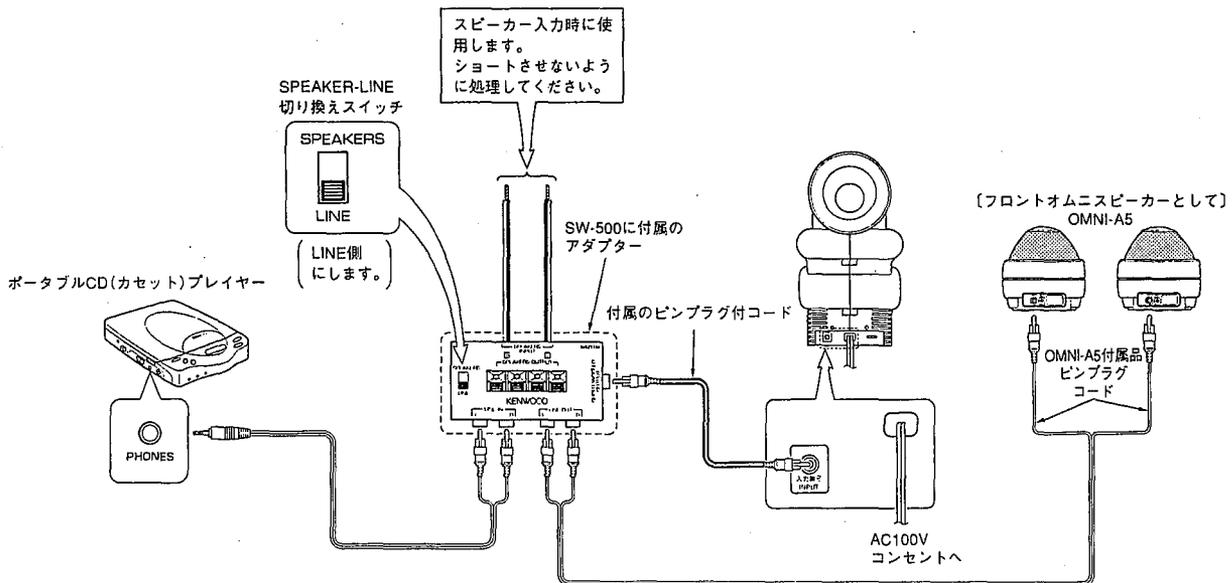
スーパーウーファースタックから出る超低音の音量調節は、スーパーウーファースタックの[VOLUME CONTROL]ツマミをまわして行ってください。

ご注意:

アンプとスーパーウーファースタックを接続するときは、必ず端子の十と十、一と一を接続してください。十と一を間違えて接続すると、アンプが故障することがあります。

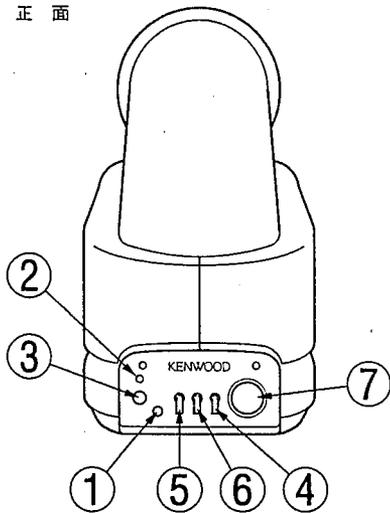


例2. ポータブルCD(又はカセット)プレーヤーに別売のオムニスピーカー-OMNI-A5と組み合わせて、お手持ちのポータブルプレーヤーを室内ステレオシステムに変身させることができます。スーパーウーファースタックの[OMNI POSITION]キーを押してください。

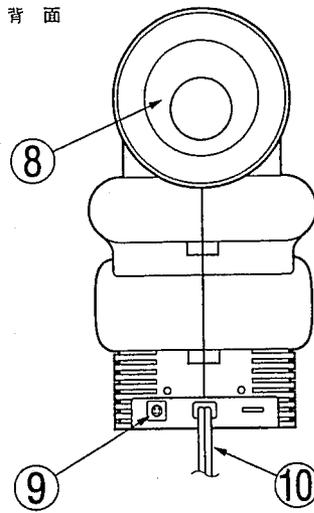


各部のなまえとはたらき

正面



背面



- ① **リモコン受光部**
リモートコントロールユニットからの信号を受信します。
- ② **〔ON/STANDBY〕表示灯**
電源プラグをコンセント (AC100V) に接続すると、表示灯が点灯し、スーパーウーファーの電源が待機状態となります。
- ③ **〔POWER〕電源ボタン**
スーパーウーファーの電源を入れたり〔ON〕、切ったり〔STANDBY〕します。
- ④ **〔TURNOVER〕ターンオーバー切換ボタン**
組み合わせるフロントスピーカーの、ウーファーの大きさによって切り換えます。なお、切り換えるときは、〔VOLUME CONTROL〕つまみを最小〔MIN.〕にしてください。
- ⑤ **〔PHASE〕フェイズ切換ボタン**
このボタンを押してスピーカーの位相を切り換えることにより、低音の質を変えることができます。
- ⑥ **〔OMNI POSITION〕**
オムニスピーカー (OMINI-A5) をフロントスピーカーに使用する場合、音質を最適にすることができます。

- ⑦ **〔VOLUME CONTROL〕音量調節つまみ**
スーパーウーファーから出る超低音の量を調節します。音量は、右にまわすと大きく、左にまわすと小さくなります。
- ⑧ **ダクト**
スーパーウーファーの超低音が、ここから放射されます。壁から10cm以上離して設置してください。
- ⑨ **〔入力端子〕**
アンプの〔スーパーウーファープリアウト〕端子や、付属のアダプター (SW-500の場合) と接続します。
- ⑩ **電源コード**
電源プラグを家庭用AC100Vのコンセントに接続します。

■〔VOLUME CONTROL〕つまみ、〔TURNOVER〕切換ボタン、〔PHASE〕切換ボタンの使いかた

スーパーウーファーを設置する部屋の状況や、組み合わせる左右のフロントスピーカーの特性に合わせて、〔VOLUME CONTROL〕つまみ、〔TURNOVER〕切換ボタン、〔PHASE〕切換ボタンを調節します。

なお、〔TURNOVER〕切換ボタンを〔90Hz〕または、〔120Hz〕で使用するときには、スーパーウーファーを左右のフロントスピーカーの中央に設置すると、より良い音場効果を得ることができます。

一般的なつまみの位置

フロントスピーカー	TURNOVER	PHASE	VOLUME
大型スピーカー	60Hz	NORMAL	時計の位置で2時
中型スピーカー	90Hz	NORMAL	12時
小型スピーカー	120Hz	NORMAL	10時

■使用上のご注意

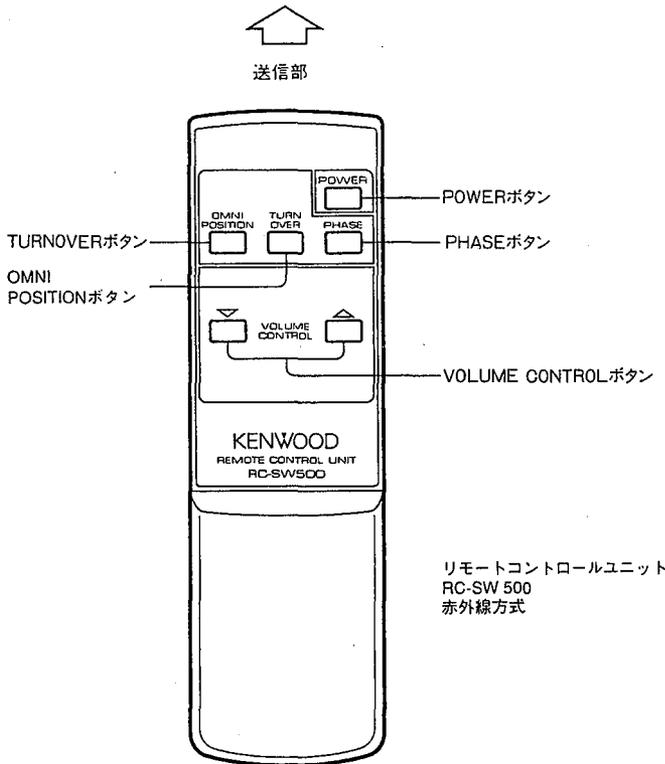
過大な入力をスーパーウーファーに加えると、音質をそこねたり、また故障の原因となることがありますので、次のことに十分ご注意ください。

- ご注意：
1. アンプのボリュームをあげ過ぎると、アンプの出力がひずみ、過大入力となりますので、ボリュームをあげ過ぎないでください。
 2. アンプのトーンコントロール〔BASS, TREBLE〕やラウドネスなどで、低音域のレベルを大幅にあげた状態で、大出力でご使用にならないでください。
 3. アンプのスイッチを切り換えるときや、レコードに針をおろすときは、アンプのボリュームを最小にしてください。
 4. スーパーウーファーを使用しないときは、本スーパーウーファーの電源は〔STANDBY〕の状態にしておいてください。

リモートコントロールについて (SW-05には付属されていません)

SW-05にはリモートコントロールユニットは付属されておりません。ALLORAシリーズをご使用の場合は、ALLORAのレシーバー部に付属のリモートコントロールユニットがご使用になれます。

各ボタンは、スーパーウーファー本体のそれぞれの操作ボタンと同等の働きです。

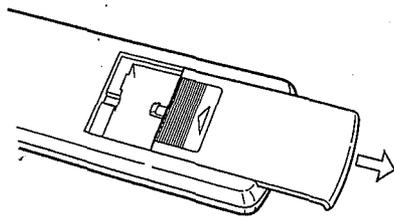


ご注意：

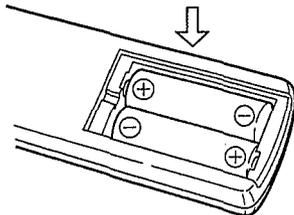
1. リモートコントロールユニットの各操作ボタンを押してから次の操作ボタンを押すときは、約1秒以上の間隔をあけて確実に押してください。すぐに次のボタンを押しますと誤動作することがあります。
2. スーパーウーファーのリモコン受光部に、直射日光や蛍光灯（インバーター方式など）の光が当たると、リモートコントロールが正しく動作しないことがあります。このようなときは、誤動作を避けるため、リモコン受光部に直接光が当たらないようにスーパーウーファーの設置場所を変えてください。

■リモートコントロールユニットの乾電池の入れかた

1. 電池ぶたをはずします。



2. 単三形乾電池2本を極性に注意して入れ、電池ぶたをしめます。

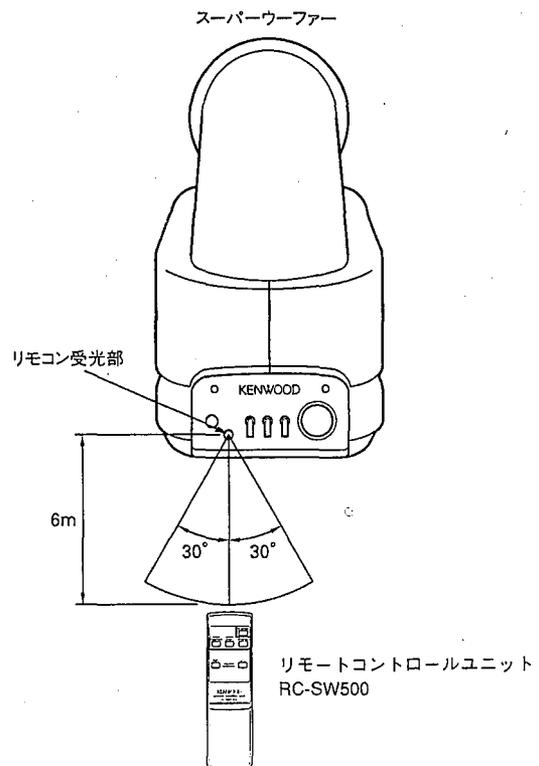


ご注意：

1. 付属の乾電池は、リモコン動作チェック用です。寿命が短いことがありますので、ご了承ください。
2. リモコン操作のできる距離が短くなったり、動作しなくなったりしたときは、2本とも新しい乾電池と交換してください。

■リモートコントロールユニットの操作範囲

温度、湿度や使用場所の条件などにより変化しますが、おおよそ図のようになっています。



定 格

ご注意：

これらの定格およびデザインは、技術開発にともない予告なく変更することがあります。

形 式	アンブ内蔵, 防磁形 (EIAJ) スーパーウーファーシステム
[ア ン ブ 部]	
実 用 最 大 出 力	50W (EIAJ, 6Ω)
周 波 数 特 性	28Hz~120Hz (ターンオーバーボタンが120Hzのとき)
タ ー ン オ ー バ ー 切 換	3段階 60Hz, 90Hz, 120Hz
フ ェ イ ズ 切 換	NORMAL, REVERSE
入 力 感 度	本体入力端子 45mV/35kΩ アダプター スピーカー入力端子 450mV/12kΩ アダプター ライン入力端子 45mV/24kΩ } SW-500の場合
電 源	AC100V, 50/60Hz共用
定 格 消 費 電 力	35W (電気用品取締法に基づく表示)
[ス ピ ー カ ー 部]	
エンクロージャー	フロアタイプ
使用スピーカー	120mmコーン形
定格インピーダンス	6Ω
外形寸法	(幅) 245× (高さ) 463× (奥行) 468mm
正 味 重 量	12.3kg
付 属 品	ピンプラグ付コード (長さ3m) 1本 リモートコントロールユニット RC-SW 500 1個 (SW-500に付属) 単三形乾電池 IEC R6 (UM-3) 2本 (SW-500に付属) アダプター 1個 (SW-500に付属)

※「防磁形 (EIAJ)」とは、(社)日本電子機械工業会 (EIAJ) の技術基準に適合したスピーカーシステムです。

保証書とアフターサービス

- 1.保証書—このスピーカーシステムには、保証書がついています。必ず所定事項の記入、および記載内容をご確認のうえ、大切に保管してください。
- 2.保証期間—お買いあげの日から1年です。正常なご使用状態で、この期間内に万一故障した場合には、保証書の記載内容により、お買いあげ販売店またはケンウッドの営業所が無料修理いたします。
- 3.保証期間経過後の修理については、お買いあげ販売店、またはケンウッドの営業所にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- 4.スピーカーシステムの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 5.なおアフターサービスについてご不明な点は、お買いあげ販売店、またはケンウッドの営業所に、ご遠慮なくご相談ください。

アフターサービスのお問い合わせは、
購入店または最寄りの当社サービスセンター営業所をご利用ください。
商品に関するその他のお問い合わせは、
お客様相談室をご利用ください。
電話 (03)3477-5335

KENWOOD

株式会社 ケンウッド
東京都渋谷区道玄坂1-14-6 〒150